

2023年5月18日

アルパインマーケティング株式会社

BIG X CONNECT 『what3words』の対応を開始

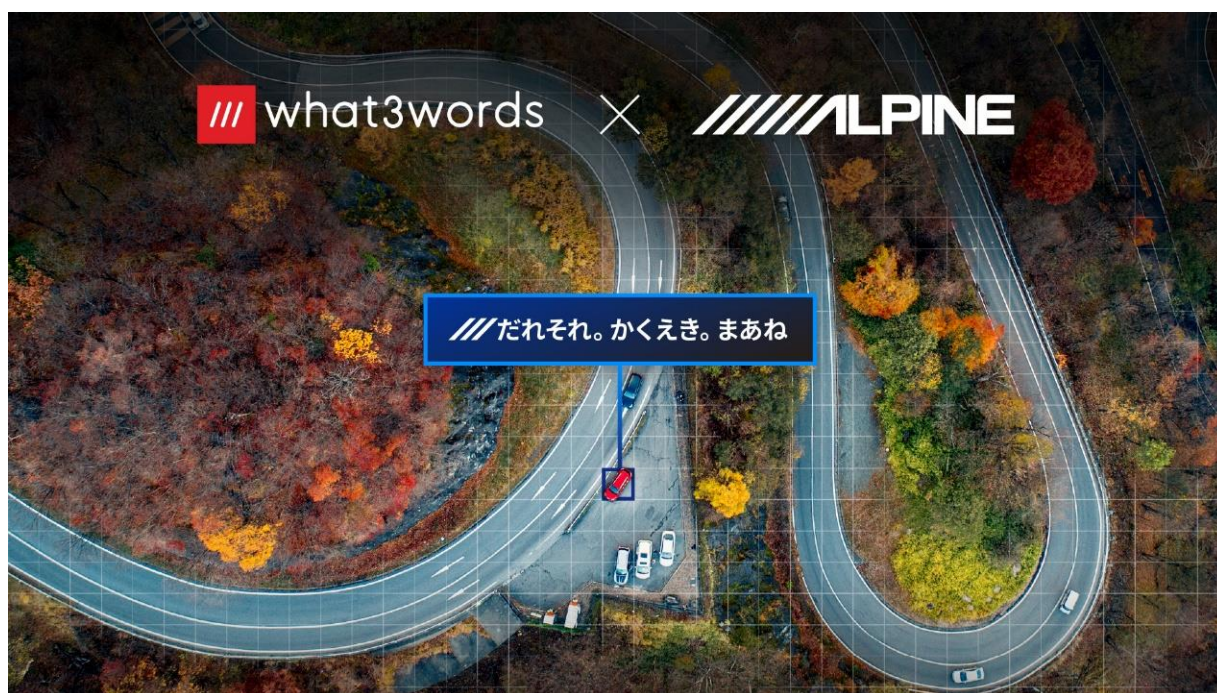
住所が無い場所でも3つの単語で地点を共有。ビッグ X の目的地に設定可能

電子部品、カーエレクトロニクス関連製品の開発・製造・販売を行うアルプスアルパイン株式会社（東京都大田区、栗山 年弘社長）の国内マーケティング部門であるアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、石田 宗樹社長）は、同社のカーナビ ビッグ X シリーズ専用アプリ「BIG X CONNECT」が「what3words」への対応を発表。5月18日（木）より利用可能となりました。

【what3words とは】

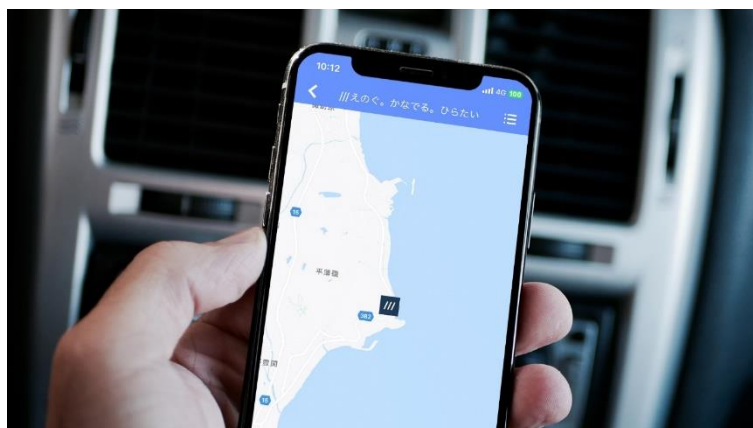
「what3words」は、what3words Limited（本社：イギリス・ロンドン、共同創立者兼 CEO：クリス・シールドリック）が提供するシステムとして、革新的な位置情報の伝達方法で世界から注目を集めています。地球上を3メートル四方のマスキで分割し、それぞれのマスキに3つ単語を固有に組み合わせた「what3words アドレス」を割り当てたジオコーディングシステムです。

例えば福島県いわき市にある塩屋崎灯台にある記念碑には「///えのぐ。かなでる。ひらたい」という3単語が割り当てられています。what 3 words アドレスについては、「what3words」のサイトで検索したり、対応するガイドブックやアプリで知ることができます。



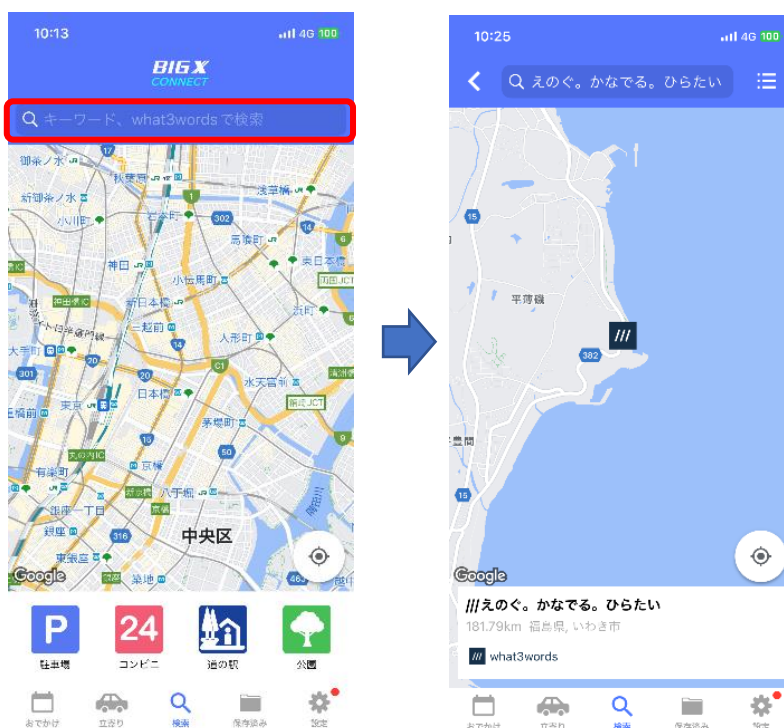
【what3words できること】

例えば、スタジアムまでの行き方であれば従来のナビゲーションシステムで案内が可能です。入場ゲートの前や開催されているイベントのポップアップストア前などについては指定することができません。what3words を利用することで、詳細な位置まで共有することができます。目印になるようなものが無い場所でも、この3つの単語の組み合わせで指定することができますので、その「どこ」かが分かり、スムーズに集合することができます。その他にも、大自然の中で撮影した写真の撮影スポットの共有など、通常であれば場所の共有が難しい場所も、この3つの単語で共有することができます。

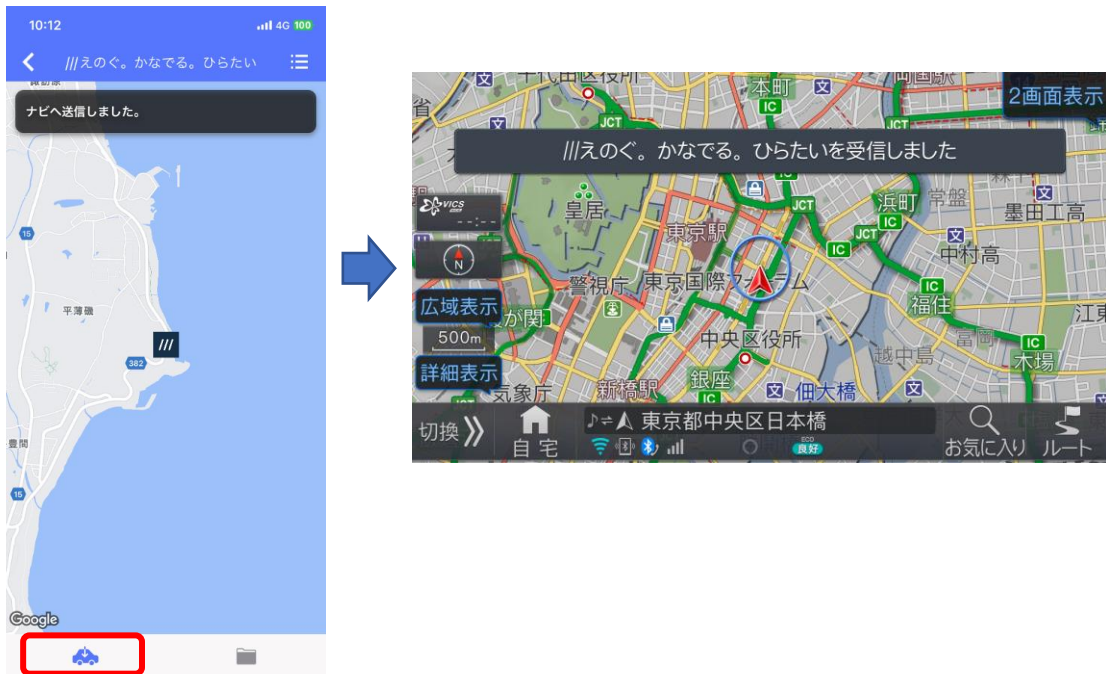


【BIG X CONNECT での利用方法】

1. what 3 words アドレスの特定や検索は、what3words アプリやその他対応した地図アプリ、ガイドブックなどで確認
2. BIGX CONNECT アプリの検索窓へ what 3 words アドレスを入力すると、検索した特定地点が確認可能。



3. アプリ下部にあるカーナビへ送るボタンをクリックするとビッグ X に送信。
カーナビ・ビッグ X で目的地設定が可能。



※カーナビへの位置情報送信は、BIG X CONNECT アプリとカーナビ BIG X を接続し連携しておく必要があります。事前にアプリのダウンロードと利用登録をお願いいたします。